

進路通信 スタートライン

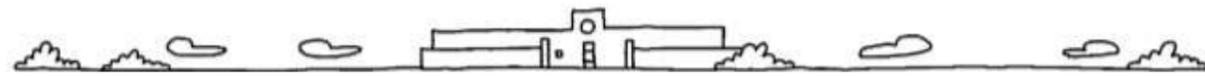
狭山市立入間野中学校
3学年 進路通信
担当 ○○ ○○
第15号
2022.11.11(金)

受験を制するには、まず情報から！



期末テストに備えよう

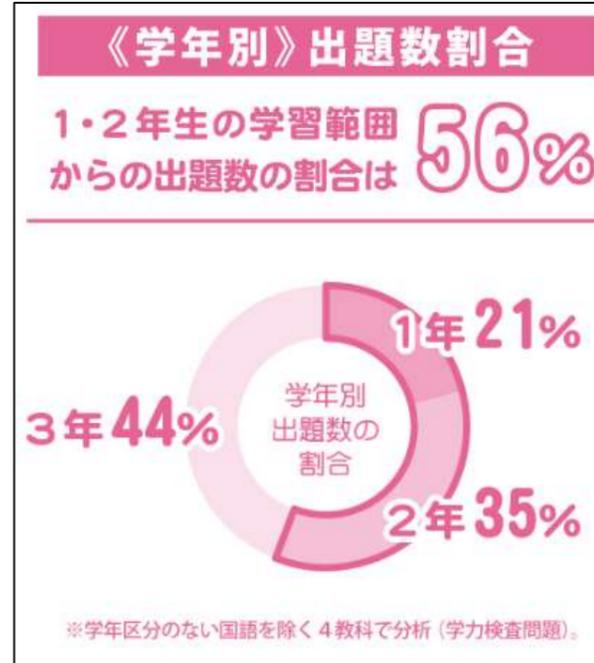
11月1日(火)から始まった三者相談が終わりました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中来校いただき、ありがとうございました。進路決定に向けて、ある程度方向性が定まってきた所だと思います。これから学校説明会や個別相談に参加される方もいらっしゃると思いますので、その内容や結果等を担任へ報告いただければと思います。よろしくお願いいたします。



今週に入り、2学期期末テストまで2週間を切りました。2日(水)に配布されたテスト範囲(Step Up)を元に学習を進めていきましょう。11月22日(火)、24日(木)が期末テスト当日です。3年生のテスト範囲の勉強は、そのまま受験勉強に直結します。普段の授業で習ったことが高校入試で問われる可能性も大いにあります。だからこそ普段の授業を大切にしつつ、テストに向けて努力を続けましょう。



さて、学校の定期テストと高校入試の違いは何でしょうか。1つ挙げるとしたら、出題範囲の広さの違いです。学校のテストは範囲が狭い分、その部分の学習内容を押さえておけば得点につながりやすくなりますが、高校入試は中学3年間で学習した全ての内容が出題範囲となります。時々「歴史ってどの時代が(入試に)出やすいですか」といった質問を受けますが、はっきり答えることは出来ません。しかし、北辰テストや実際の入試の過去問から「問題の傾向」を知ることは出来ます。期末テストが終わったら、本格的に「過去問」に手をつけていきましょう。



各教科の内訳(学力検査問題)

	1年	2年	3年	全問数
数学	4問	8問	11問	全23問
英語	2問	13問	16問	全31問
社会	8問	10問	13問	全31問
理科	10問	9問	11問	全30問

- 選択式
選択肢から答えを選ぶ問題。
- 作図
図に示して答える問題。
- 語句記述
名称等を書いて答える問題。
- 文章記述
自分の考え等を文章にまとめて答える問題。
☆文章記述の問題は、配点が高めなので、ここで得点できるかどうかが少ないから合否に影響します。部分点がもらえることもあるので、未回答は避けたいですね。

北辰図書 HP より画像引用 <https://www.hokushin-t.jp/bunseki/bunseki.html>

北辰テストを展開する北辰図書(株)のHPに載っている情報を紹介します。令和3年度に実施された「県公立高校入試」を元にした【学年別の出題数割合】や【出題形式別の出題割合】についてのデータになります。1・2年生の学習内容からおおよそ半分の内容が入試で出題されています。出題形式は、語句や文章を記述する問題が60%出題されています。北辰テストを受けた・過去問に取り組んだことがある人は、実感が湧くと思いますが、こうした情報を知っておくことが大切です。「どんな問題が出るのだろう?」という気持ちで試験に臨むのと、「こんな問題が出るんだよな」という気持ちで臨むのとではどちらがいいと思いますか?

※上記のデータに「学校選択問題」は含まれていません。「学校選択問題」の出題割合のデータもHP上には載っているため、見たい人はHPを検索・確認してみてください。